

こども学科の学びを紹介します。理想の「せんせい」を目指して、日々さまざまな学修に取り組んでいます！

科目：保育内容表現の指導法（保育コース・教育コース）

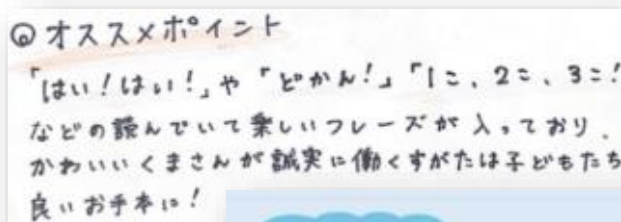


「表現」と聞くと、どのようなイメージが浮かぶでしょうか。子どもたちは日常の生活や遊びの中で、自分なりに表現し、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにしています。その子どもたちの育ちの支えになるためには、保育者自身の感性の豊かさや発想力、工夫する力が必要になります。この授業では、それらのことを踏まえ、実際の保育内容に関する演習を通して、子どもたちの興味関心を引き出し、楽しく、のびのび表現できる活動について考えます。

（担当：菜原 桂子）

科目：こどもと言葉（保育コース・教育コース）

この科目では、こどもの言葉を育て、想像する楽しさを広げる児童文化財について学ぶ時間があり、おすすめの絵本をお互いに紹介しあいます。写真はそのプレゼン資料の一部です。大切にしていることは、おすすめする理由を明らかにして、相手に伝えることです。このフレーズが、ここの絵が…私はこんなふうに読んだよ！と、伝え合いながら学んでいます。（担当：高橋 さおり）



おすすめポイント

- ・個性の大切さと多様性の尊重
- ・友情と協力の力のすばらしさ
- ・シンプルでわかりやすいストーリーと綺麗な絵
- ・自己肯定感を育む

